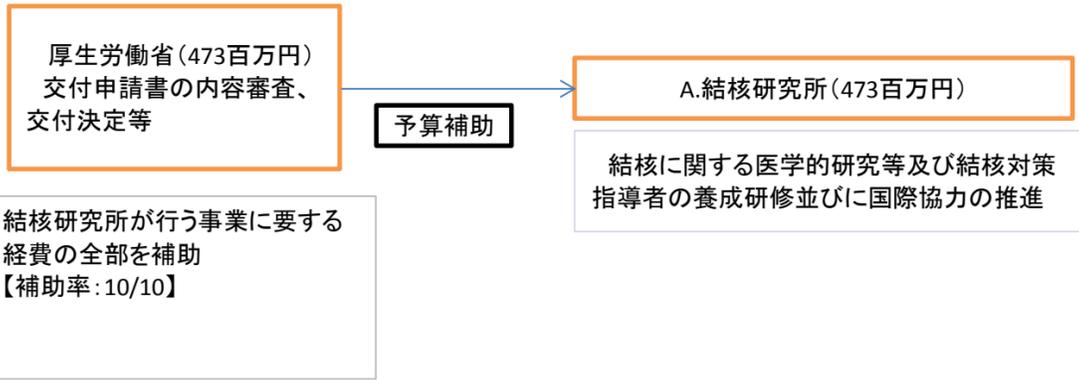


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	結核研究所補助	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和14年度	担当課室	結核感染症課	結核感染症課 正林 督章			
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-4 感染症の発生・まん延を防止する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公益財団法人結核予防会結核研究所が行う結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進に要する経費を補助することにより、結核予防事業の向上を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①結核研究所補助金:結核研究所の person 費、結核研究所運営事業費(光熱水料、施設管理の業務委託等)及び研究費(結核対策のための研究(基礎、臨床、疫学等))集・分析)等。 ②政府開発援助結核研究所補助金:国際協力に関わる日本人の派遣専門家研修事業、現地で活動する結核国際移動セミナー事業等。 【補助率】10/10						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	481	473	473	445	417
		補正予算					
		繰越し等					
		計	481	473	473	445	417
		執行額	481	473	473		
	執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	当該事業は、結核予防事業の向上を図ることを目的としており、数値化できるような成果目標を設定することは困難である。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究事業数	活動実績 (当初見込み)		26 (24)	20 (20)	31 (32)	- (26)
単位当たりコスト	996,348(円/研究事業)	算出根拠	補助事業のうち研究事業に係る経費を研究事業数で割った。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	結核研究所補助金	430	402	人件費の見直しによる減			
	政府開発援助結核研究所補助金	15	15				
計	445	417					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国唯一の結核専門の研究機関である結核研究所が行う結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進は重要であり、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	我が国唯一の結核専門の研究機関である結核研究所が行う結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進は、国の関与のもと、適切かつ迅速に実施すべき事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	人件費の削減等に努めており、その水準は妥当である。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	我が国唯一の結核専門の研究機関である結核研究所が行う結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進をするため補助するものであり、受益者との負担関係は妥当である。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	我が国唯一の結核専門の研究機関である結核研究所が行う結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進をするために真に必要な費目を補助対象経費としている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	概ね当初見込みどおりの活動実績となっている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>これまで、人件費等の削減に努め、適宜見直し(平成25年度概算要求時は▲28百万円)を行っている。ただし、結核研究所は我が国唯一の結核専門の研究機関であり、結核に関するWHO協力センターにも指定されている。我が国の結核対策を一層推進するためには、引き続き、補助を行っていく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>結核研究所は我が国唯一の結核専門の研究機関として必要な事業であり、予算の執行の観点からも概ね妥当であるが、政策的観点から検証を行った上で、必要な見直しを行うこと。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>人件費見直しによる予算削減を実施した(反映額: ▲28百万円)。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>結核研究所は、昭和14年に設立された(公財)結核予防会(現総裁:秋篠宮妃殿下)の基幹施設であり、我が国唯一の結核専門の研究機関である。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0135	平成23年行政事業レビュー	0115

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.公益財団法人 結核予防会結核研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	結核研究所職員に要する経費	361			
運営事業費	結核研究所の運営に要する経費	58			
事業費	世界の結核情報の収集分析等の事業に要する経費	20			
事業費	結核対策に関する国際協力体制の強化に要する経費	15			
研究費	結核対策の推進に資するための研究	15			
研修費	結核対策指導者の養成研修を行う事業	3			
事業費	結核に関する情報の収集、解析及び分析結果の提供等を行う事業	1			
計		473	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人 結核予防会結核研究所	結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進の実施	473		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					